

音楽科 授業改善推進プラン

学年	児童の実態
第1学年	○楽しく音楽表現ができる。 ○楽しく音楽を聴くことができる。
第2学年	○思いをもって音楽表現ができる。 ○曲の感じやしぐみに気付いて音楽を聴くことができる。

☆今年度の教科の重点

○曲の感じやしぐみに気付いて、思いをもって音楽の表現ができる。

☆授業改善の具体例

〈1年生〉

- ・歌声に気をつけて歌えるようにする。
- ・鍵盤ハーモニカの正しい運指に気をつけて学習できるように、丁寧に指導する。
- ・音遊びを通して音楽づくりに関心をもてるように指導を工夫する。
- ・音楽の楽しさを味わって聴けるように活動を工夫する。

〈2年生〉

- ・響く声で歌えるようにする。
- ・音楽のしぐみに気付き、運指を工夫してけん盤ハーモニカの学習ができるように支援する。
- ・音楽のしぐみを生かして音楽づくりの活動を設定する。
- ・音楽の感じやしぐみに気付いて聴けるように活動を工夫する。

☆評価・改善

〈1年生〉

- ・鍵盤ハーモニカの運指の個人指導は充分できた。
- ・音遊び、音楽づくりを楽しみ、音への関心を高めることができた。
- ・楽しく音楽を聴き、感想をもつことができた。
- ・マスクをしての歌唱指導は充分ではなかった。

〈2年生〉

- ・鍵盤ハーモニカの運指の指導は充分でき、階名唱しながら楽器を楽しむことができた。
- ・音のしぐみに気付いて音楽づくりの学習ができた。
- ・音楽の感じやしぐみに気付いて聴き、感想をもつことができた。
- ・マスクをしての歌唱指導は充分ではなかった。

音楽科 授業改善推進プラン

学年	児童の実態
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いをもって表現したり、音楽のしくみや雰囲気を感じて聴いたりする活動を楽しみ、意欲的に取り組むことができる。 ○曲想を感じとって聴いたり、演奏したりする活動に前向きに取り組むことができる。
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いや意図を表現に生かしたり、曲想と音楽のしくみのかかわりに気付いて聴いたりする活動に意欲的に取り組むことができる。 ○歌詞の内容や強弱、速さ、音楽のしくみなどによる曲想を感じ取って聴いたり、自分なりに演奏を工夫したりする活動に意欲的に取り組むことができる。

<p>☆今年度の教科の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的に学習に取り組み、自分と友達の違いや共通点に気づき、互いに高め合いながら学習を深めていく。 ○表現や鑑賞の活動を通して、聴き取り、感じ取ったことを生かして、表現を工夫したり、味わって聴いたりする。
<p>☆授業改善の具体例</p> <p>〈3年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の活動では、簡単な音楽遊びや、即興的な音楽づくりなどを通して、音楽のしくみを捉えられるよう、活動を工夫する。 ・鑑賞の学習では、ワークシートを活用したり、さまざまな表現活動と関連させて学習したりし、感じ取ったことを言葉で伝えられるようにする。 <p>〈4年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の活動では、感じ取ったことを言葉や体の動きで表すなどしながら、音楽のしくみとのかかわりに気付いていくよう、活動を工夫する。 ・鑑賞の学習では、ワークシートを活用したり、さまざまな表現活動と関連させて学習したりして、感じ取ったことと気付いたこととの関係を意識していけるようにする。
<p>☆評価・改善</p> <p>〈3年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の活動では、音楽のしくみに気づき、表現に生かすことができる児童が増えた。苦手な児童には、全体で意見を共有し、友達のことを参考にしながら自分の考えをもてるようにする。 ・鑑賞の学習では、感じたことを言葉で表すことに慣れてきた。自分の言葉で伝えることが苦手な児童は言葉のヒントや全体での意見交換を参考に言葉にするようにしている。 <p>〈4年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の活動では、音楽のしくみに気づき、それを生かして表現を工夫することができる児童が増えた。苦手な児童はペアやグループ学習などを通して、表現の工夫を深められるようにしていく。 ・鑑賞の学習では、気付いたことと感じ取ったことを関連させて聴くことに慣れ、自分なりの言葉で伝えることができる児童が増えた。より聴き深められるよう、活動を工夫していく。

音楽科 授業改善推進プラン

学年	児童の実態
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ○学習したことを生かして自分の思いや意図をもって表現したり、曲想と音楽のしくみのかかわりに気付いて聴いたりする活動に意欲的に取り組むことができる。 ○音の重なりなどの音楽のしくみや曲想を感じ取って聴いたり、音楽のしくみに気を付けて演奏を工夫したりすることが難しい児童がいる。 ○多様な音楽のしくみを理解し、感じ取ったことを言葉で表すことが苦手な児童がいる。
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ○学習したことを生かして自分の思いや意図をもって表現したり、曲想と音楽のしくみのかかわりに気付いて聴いたりする活動に意欲的に取り組むことができる。 ○音の重なりなどの音楽のしくみと曲想とのかかわりを理解して聴いたり、音楽のしくみを生かして演奏を工夫したりすることが難しい児童がいる。 ○多様な音楽のしくみに気付いて聴くことができるが、曲想と関わらせ、自分の言葉で伝えることが難しい児童がいる。

<p>☆今年度の教科の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的に取り組み、自分と友達を感じ方や思いの違いや共通点を生かして、互いに高め合いながら学習を深めていく。 ○表現や鑑賞の活動を通して、音楽の諸要素や仕組みを理解し、よさを感じ取って言葉などで伝え合い、学習した技能を生かして思いや意図を表現できるようにする。
<p>☆授業改善の具体例</p> <p>〈5年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現活動では、常時活動を工夫し、思いや意図を表現につなげられるだけの基礎的な技能を高めていく。 ・音楽から感じ取ったことから自分の思いや意図をもち、今までの学習を生かして表現を工夫できるよう、効果的にワークシートを活用する。 <p>〈6年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現活動では、思いや意図を表現につなげられるだけの、基礎的な技能を高めていくために教科書の教材をつかって活動を工夫する。 ・様々な教材を通して、音楽から感じ取ったことを生かして自分の思いや意図をもち、今までの学習を生かして表現を工夫できるよう、題材構成を工夫し、効果的にワークシートを活用する。
<p>☆評価・改善</p> <p>〈5年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現活動では、歌詞や旋律の特徴から感じ取ったことをもとに表現を工夫することができる児童が増えた。思いを実現するための技能をさらに高めていく。 ・鑑賞活動では、音楽のしくみを理解して聴き、自分なりのよさを見付け、言葉で伝えられる児童が増えた。苦手な児童には、言葉のヒントを使ったり、友達と意見を共有したりしながら自分なりのよさを見付けられるようにする。 <p>〈6年生〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現活動では、実践の時間が充分にとれなかったが、歌詞や旋律の特徴から感じ取ったことをもとに表現の工夫を考えることができる児童が増えた。 ・鑑賞活動では、互いの意見を交換したり、全体で意見を共有したりする中で、児童が、自分の考えを深め、広げることができた。

